

100億宣言

株式会社BRAVO（製造業）

Bravo



本社 社屋

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
加藤 政昭

「バルーンだからできること」を、世界の体験価値と産業インフラへ

当社は、2Dイラストや平面デザインを3Dモデル化し、空気膜構造物として成立する型紙パターンへ展開する独自技術を軸に、大型インフレーター造形、水上・屋内アミューズメント、産業用途バルーンを拡大してきました。今後は、新工場とNC切断加工機による国内一貫生産体制を構築し、COOL JAPAN、世界リゾート、北米アミューズメント、宇宙・成層圏分野へ展開します。2026年4月期売上高11.01億円から年率約25%の成長を実現し、2036年に売上高100億円を達成、2038年に売上高147億円を目指します。成長の成果を、顧客の安全と感動創出、地域の雇用・技術集積、社員の成長と待遇改善に還元します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年に売上高100億円達成、同年の売上高103億円を目指します。2036年の売上構成は、バルーン事業22億円、アミューズメント&スポーツ事業55億円、インダストリー事業26億円を目標とします。大型IP・COOL JAPAN、世界ホテル・リゾート、北米屋内アミューズメント、宇宙・成層圏大型気球を成長市場とし、国内希少な大型空気膜構造物メーカーとしてグローバル市場を開拓します。

課題

現工場では、大型膜材の裁断・縫製・試験スペースが不足し、切断工程がボトルネックとなっています。引き合い増加に対し外注依存が高まり、品質管理、納期、利益率、機密管理に制約が生じています。また、北米展開には防災認定素材や現地安全規格への対応、宇宙・産業用途には大型化、高強度、気密性、セキュアな国内生産体制が必要です。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

新工場とNC切断加工機を導入し、3D設計、型紙展開、裁断、縫製、試験、修繕までを一気通貫化します。バルーン事業では、日本発のアニメ・ゲーム等の大型IPをリアル空間に展開するCOOL JAPAN需要を獲得します。アミューズメント&スポーツ事業では、米国防災認定素材の開発を進め、北米屋内アミューズメント市場へ進出するとともに、世界の大型ホテル・リゾート向けに水上遊具を展開します。インダストリー事業では、宇宙・成層圏大型気球、万博級パビリオン、鉄道、防衛、建設、実験施設等の産業用途を開拓します。

実施体制

代表取締役を責任者とする100億成長プロジェクトを設置し、バルーン事業部、アミューズメント&スポーツ事業部、インダストリー事業部の3事業部を横断的に運営します。新工場を国内セキュア生産拠点とし、設計、NC切断、縫製、品質安全、施工、保守修繕の各機能を強化します。金融機関、素材メーカー、認証機関、研究機関、協力工場と連携し、海外営業、設計者、NCオペレーター、縫製技術者、施工管理者、安全講習人材を計画的に採用・育成します。

- 本社所在地：愛知県安城市
箕輪町鳥屋金74番地1
- 事業概要：大型空気膜造形物、装飾・産業用途バルーン、水上・屋内
エア遊具の設計・製造・設置
・保守
- 常時使用する従業員：30名
(2026年4月時点)
- 現在の売上高：11.0億円
(2026年4月期)
- 法人番号：3180301016526
- Web：https://www.bravo21.co.jp/

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです